

笹田トヨ子 6月議会報告（その4）

6月2日から始まった6月議会は、議員になって初めての定例議会です。すべてが新鮮でした。今日の「スポットOgaki」では定例議会とはどのようなことが行われるのか、お知らせします。

6月議会の日程

- 6月2日 本会議（議案説明）
- 6月9・10日 本会議（一般質問）
- 6月11日 建設委員会 経済委員会
- 6月12日 厚生委員会 総務委員会
- 6月13日 本会議（議案採択）

6月2日 本会議（第1日目）

市長より22の議案説明がありました。その内容は、補正予算2件、条例制定2件、条例の一部改正8件、人事案件3件、平田町住民発議1件、その他認定事項など6件です。そのうち平田町住民から出されている「西濃1市8町・平田町合併協議会の設置に関する協議について」は冒頭で討論、採決が行われ、私は反対討論を行いました。共産党以外すべての議員が賛成で可決しました。その他の議案は委員会付託となりました。

6月9・10日 本会議（第2日目）一般質問

13名の議員が一般質問に立ちました。私はすでにお知らせしました5つのテーマで質問しました。他には、合併問題（推進の立場の質問が多い）、大垣市の借金の問題、SARS対策、介護、福祉、教育などで質問がありました。

6月11・12日 建設委員会、経済委員会、厚生委員会、総務委員会

それぞれ付託された議案の審議が行われました。すべて原案通り可決。



6月13日 本会議（第3日目）

冒頭で人事案件3件の提案があり、助役・収入役・監査委員の選出が行われました。結果 助役に土屋三千男氏、収入役に説田泰朗氏、監査委員に寸田一雄氏が決まりました。

次に各委員長より、付託された議案の委員会審議の結果が報告され、その後採決。全員賛成の場合は簡易採決、反対者がいる場合は挙手採決になります。私は、住基ネットに関わる3件（住基カード利用条例、手数料条例一部改正、印鑑登録証条例一部改正）に反対しました。

また、議員提案の意見書3件が可決しました。この意見書「税源移譲を基本とする三位一体改革の早期実現を求める意見書」「北朝鮮による拉致問題の早期解決を求める意見書」「ヤミ金融対策の強化を求める意見書」の3件は、議会運営委員会で審議されました。私は基本的には賛成でしたが、北朝鮮問題で「強い態度でせまり」という文言があり、その内容は「平和的解決以外も含まれるのか」質問しました。武力による対応は拉致家族の願いを壊してしまうと危惧したため、本当の解決は「昨年9月の『日朝平壤宣言』の立場で日朝の国交正常化を早期に実現し」と一部修正を議長に提案していました。しかし委員の意見は、「そんなに深読みする必要はないのではないか」ということで、原案通りの可決でした。

